

# 行田メソッド プレミアムコース

## —開業医にとっての長期安定経営とは—

長期安定する補綴治療を施し 20 年後にも繁盛する  
歯科医院経営のために Nd:YAG レーザーを効果的に活用する！  
～その治療、20 年後にどうなっているか想像できますか？～

長期安定する補綴治療を思い描いて治療されていますか？その治療が本当に患者様にとってベストな治療でしょうか？  
その歯は本当に抜かなければいけないのでしょうか？その組織は本当に切除しなければいけないのでしょうか？

今回、審美補綴の第一人者であり、インプラントのマエストロでもある行田克則先生が天然歯の保存にこだわり 20 年前後口腔内で機能する補綴の設計、計画をどのように行っているのか、またその治療の中で Nd:YAG レーザーはどのような役割を担うのかと言う事をテーマにお話をさせていただき、これまで正しいとされてきた歯内療法や歯周治療の概念と開業医としての実体験を元に編み出した治療に関する考え方をご説明させていただきます。

《日時》 平成 27 年 11 月 15 日 (日)

13:00～16:30

《会場》 ウィンクあいち 1308 号室

《住所》 名古屋市市中村区名駅 4 丁目 4-38

TEL: 052-571-6131

《定員》 25 名 《受講料》 5,400 円 (税込)

※お申し込みは先着順とさせていただきますので定員となり次第、締め切らせて頂きます

講師：行田 克則 先生

《略歴》



1982 年 日本大学歯学部卒業  
1986 年 日本大学歯学部大学院卒業  
1986 年 日本大学歯学部非常勤講師  
1988 年 上北沢歯科医院開設  
学会会員 日本顎咬合学会会員  
日本補綴歯科学会  
日本歯科審美学会  
日本口腔インプラント学会  
The Academy of osseointegration

### 【内容】

- ◆自費治療は長期安定が求められる！
- ◆審美性 VS 機能性。機能性が伴わない審美性はあり得ない
- ◆インプラント VS デンチャー。患者さんにとってのベストな選択は？
- ◆なんとしても歯根を残す！抜かないことを目指す！  
年間抜歯 10 本以下の臨床を実践。
- ◆補綴の為の根管治療。補綴物の設計は根管治療から始まっている。
- ◆誰にでも失敗はある、問題はいかにリカバリーをするか。
- ◆レーザーはどこで使う？治療の精度を高め保存のために。
- ◆根管治療の失敗で補綴物を除去するのですか？
- ◆レーザーによる根尖病巣処置と予後。  
完治するのか？再発はしないのか？
- ◆レーザーによるインプラント周囲炎の処置と予後。  
実際の症例から。
- ◆アンチルートプレーニング  
超音波スケーラーとレーザーの活用で歯根膜を残す。
- ◆その補綴物、何年使えたら患者様は満足するか？
- ◆本当の意味での医院経営の成功とは？  
長く地域で世代を超えて通ってきてもらう歯科医院を目指して

【主催】ササキ株式会社 東海・名古屋ブロック インサイシブジャパン(株)【お問合せ先】ササキ(株) 開発営業部 TEL052-587-2001

下記お申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXもしくは弊社営業にお申し込み下さい。

平成 27 年 11 月 15 日 行田 克則先生セミナー申込書

<FAX 送付先・(052)587-2003>

ご氏名

貴医院名

ご住所 〒

TEL

FAX (受講表送信の為必ず)

ササキ(株) 支店名

担当者名

弊社では本研修会の参加お申込により取得した個人情報を厳重に管理し、予めご本人の同意を得る事無く第三者への開示・提供する事は致しません。  
当社での個人情報利用目的は下記の通りです。 1 研修会お申込に伴うご連絡 2 弊社からのセミナー・サービスのご案内への利用  
なお、各種情報のご案内をご希望されない場合は下記に印をお付け下さい。

各種情報案内を希望しない(印がついていない場合は「希望する」とさせていただきます。